

■ せんぼくみんよう 仙北民謡の名歌手

黒沢 三一

くろさわ さんいち

出身地 大仙市（旧太田町）

1894年（明治27年）～1967年（昭和42年）

美声と独特の節回しで「荷方節」ふしまわ「生保内節」にかたぶしなど
を歌い人気を博する。小玉暁村らの仙北歌踊団おほないぶし
に加わって各地を公演。数多くのレコード録音を行
い、仙北民謡こだまぎょうそんの全国的普及せんぼくかようだんに貢献した。
せんぼくみんよう ふきゅう こうけん



年譜

- 1894年 大仙市おおた（旧太田町）に生まれる。旧姓・大信田きゆうせい おおしだ。
- 1927年 飾山囃舞踊団おやまばやしぶようだんに加わる。
- 1930年 東京の第5回全国郷土舞踊民謡大会きょうどみんように出場。
- 1931年 大阪で初のレコーディングおおさか。
- 1932年 仙北歌踊団せんぼくかようだんに入る。
- 1938年 上京しレコーディング。全国的に好評を得る。
- 1940年 秋田県派遣皇軍慰問団はけんこうぐんいもんとして中国各地を慰問いもん。
- 1966年 日本民謡協会より民謡技能章受章みんよう。
- 1967年 仙北市かくのだて（旧角館町）で没。72歳ほつ さい。